

# 平成30年度 各委員会 プロジェクトの調査テーマ

半田市議会では、各委員会が目的意識をもって調査テーマを設定し、課題の解決に向けて調査・研究を1年間行っています。今年度の調査テーマについては以下のとおりです。  
 常任委員会、特別委員会は3月定例会までに、調査研究の結果を議場にて報告する予定です。

## 総務委員会

### 半田病院の経営形態と役割について

半田市は新半田病院建設時に最適な経営形態を検討しています。病院を取り巻く環境変化に迅速、柔軟に対応し、これまで以上に質の高い安全で安心な医療を安定的に提供していくために、市立病院の経営改善方策の検討が必要と考えます。

今年度半田病院は、経営形態の検討目標を「他の独立行政法人や地方公営企業法全部適用の病院への視察を通して、さらなる情報収集に努め、経営形態の見直しによるメリット・デメリットを検証、また、新病院計画の見直しや経営状況の変化も踏まえたくうえで、継続して最適な経営形態及び移行時期を検討する。」こととし、平成32年度には移行時期を決定するとしています。  
 当委員会としても半田病院の経営形態の方向性と役割、そして移行時期などを調査研究していきます。



## 文教厚生委員会

### 保育園等の民営化について

現在、半田市の保育園は、市立が13園、私立が4園、また保育園型の認定こども園として市立が2園、私立が1園と一部の保育園は民設民営ですが、ほとんどが公設公営を基本として運営しています。

しかしながら保育園等の運営には多様化する保育ニーズに加え、今後は老朽化した施設の建替・大規模改修が必要であり、市の財政負担が大きくなる予見があります。  
 そのため半田市は「半田市保育園等のあり方研究会」を立ち上げました。将来の公立保育園等のあり方や民営化、幼保一体化、地域等課題の整理、意見交換を行い、「保育園等公民連携更新計画」を策定し、質の高い保育サービスと持続的な施設環境の整備を図るとしています。  
 そこで当委員会でも民間の資本や活力を活かした保育園運営を視野に入れ、将来の半田市が目指す方向性について調査研究していきます。

## 建設産業委員会

### ゴミ減量に対する抜本的な取り組みについて

#### 半田市の現状と課題

平成34年度には、2市3町の構成市町で知多南部広域環境センターが供用開始を予定しています。建設や運営コスト等の縮減が図られる施設規模としているため、供用開始までには定められたゴミの排出量となるよう、ゴミ減量を図っていく必要があります。  
 また、ゴミ処理にかかる費用は、家庭系ごみ量の排出の割合に応じて負担することとなっているため、今、半田市では抜本的なゴミの減量対策が必要となっています。

#### 調査研究内容

平成29年度には、578だった家庭系ゴミの量を、平成34年度までに、定められた排出量である518となるよう、家庭系ゴミの抜本的な減量を目指し、調査研究していきます。



## 議会運営委員会

### 議会運営について

議会運営委員会では議会運営についてをテーマとし、昨年度に引き続き災害時における議員の役割（BCP）などを調査し、更なる議会改革を推進していきます。

## 政策調査プロジェクト

市政課題全般に対する調査研究及び議員の政策形成・立案能力の向上並びにその他議会活動に関し必要な事項について、臨機応変に協議します。

## 広報委員会

市議会だよりの編集に関わる業務とし、年に5回発行する広報紙の企画・編集を行っています。

## 広聴委員会

議会報告会の運営に関わる業務とし、報告会は、年に2回程度開催を予定しています。

## 交流企画委員会

広報広聴活動を通じた議会活性化に関わる業務とし、Qイズ！GIRKAIへGO!!を企画しています。